

森林科学科 学生企画

第2回 松谷茂名誉園長（当大学客員教授） 京都府立植物園ツアー

先日行われました松谷茂先生による京都府立植物園ツアーの第2回が、7月14日（木）に開催されました。今回は前回参加できなかった学生も多く集まり、森林科学科の学部生、院生合わせて30名以上が参加しました。松谷先生には、前回見ることが出来なかった場所や樹木、草本についても、時間いっぱいまでお話していただきました。

植物園ツアーでは多くの樹種について様々な視点から松谷先生にお話して頂いています。例えば、北米原産のタイサンボクを見て、その葉や花、雄しべ、雌しべのつき方から、花は葉が変化したものだと知ることが出来ました。ニワウルシの別名が「神樹」ということを教えていただき、神のようにありがたいほど、成長が早く大きくなる木であるということを知りました。コマチダケを観察し、全てのタケの稈が空洞ではないということを知ることが出来ました。このように今まで知ることが出来なかった植物のあれこれを知る、素晴らしい機会となっています。



松谷先生によるコマチダケの解説



草本や園芸品種についてもお話頂けるのは、植物園ツアーならではの貴重な体験です